

⑥ Episys改訂版 (Episys201A&B) および解析集計ソフト (見える化君)の 活用の説明・補足

感染制御研究会 JESWG2011

(エピネット日本版サーベイランスワーキンググループ2011)

木戸内 清(名古屋市南保健所)、黒須一
見、満田年宏、森澤雄司、吉川 徹、李 宗
子、網中真由美、和田耕治

第27回 日本環境感染学会
シンポジウム14

2012年2月4日(土)
13:10~15:10
第4会場(福岡国際会議場 201)

職業感染予防の 原則と実践

共催：職業感染制御研究会



【初会】 吉川 徹 (財団法人労働科学研究所)

李 宗子 (神戸大学医学部附属病院 感染制御部)

【第1部】 血液・体液曝露予防の取り組み実践報告～良好実践事例から学ぶ～

① 当院における継続的なエビネット日本版活用の効果と今後の課題

大友 陽子 (東京女子医科大学病院 感染対策部)

② 血液媒介病原体の皮膚、粘膜への曝露予防対策の現状と課題 助産師の分娩助産時の個人防護用具 (PPE) 使用に関する調査より

網中 真由美 (国立感染症研究所 細菌第二部)

③ 抗HIV抗体術前スクリーニング検査に対する認識 ～自施設及びICNJ東北支部アンケート調査より～

森 浩子 (福島県立医科大学附属病院 感染制御部)

【第2部】 職業感染制御研究会からの報告、情報提供

④ エビネット日本版を用いた針刺し切創・血液体液曝露サーベイランス (JES) の現状と職業感染制御研究会の取り組み ～ JES2011結果速報を含めて～

吉川 徹 (財団法人労働科学研究所)

⑤ エイズ拠点病院における血液・体液曝露に関する施設調査結果2011

李 宗子 (神戸大学医学部附属病院 感染制御部)

⑥ Episys改訂版および見える化君の活用の説明・補足

木戸内 清 (名古屋市南保健所、職業感染制御研究会)

⑦ 職業感染予防に関する最近の話題

“安全な注射処置を知っていますか？”キャンペーンなど

満田 年宏 (公立大学法人横浜市立大学附属病院 感染制御部)

⑧ 指定発言

森屋 恭爾 (東京大学大学院医学系研究科 感染制御学)

職業感染制御研究会とは

当研究会は職業感染制御について関心を持つ個人と組織とで構成され、職業感染に関する個別的かつ総合的に研究し、その成果を公表しています。「エビネット日本版 A：針刺し・切創報告書；皮膚・粘膜汚染報告書」および集計・解析ソフトであるEpisys (エピシス) を現場の実務者が自由に活用できるように制作し、安全器材カタログ集など現場で活用できる職業感染に関するツールや情報とともに、ウェブサイトで公開しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

<http://jgocp.umin.ac.jp/>

はじめに

- エピネット日本版とは
 - － 医療施設等で発生する血液・体液曝露事例の報告書式です。1991年米国バージニア大学 [International Healthcare Worker Safety Center](#) のJanine Jagger教授によって開発された EPINet™(Exposure Prevention Information Network System) を職業感染制御研究会が日本版として開発し無料で提供しています。[詳細](#)
- EpisysA&B201とは
 - － エピネット日本版の報告書式の記載事項を電子データベース化するソフトです。針刺し切創や血液体液曝露情報をソフトに直接入力することが可能です。Microsoft Access®で作成されています。PC環境やソフトのバージョンアップに対応するために2011年6月に旧EpisysA&B109から、EpisysA&B201として公開されました。なお、EpisysAは針刺し切創用、EpisysBは皮膚・粘膜曝露用です。[詳細](#)
- 見える化君とは
 - － EpisysA&B201のデータの集計、分析、全国比較等をを行うソフトです。試用版が2011年6月に公開され、修正版が適宜。
- 職業感染制御研究会とは
 - － 詳細については[こちら](#)

本スライドで概説する内容

1. エピネット日本版、Episys201A&B、集計ソフト「見える化君」のダウンロード方法
2. Episys201A&Bと「見える化君」について
 - Episys201A&Bの基本操作
 - 「見える化君」で何ができるか
3. 補足：今後のバージョンアップ等の予定

1. エピネット日本版、Episys201A&B、集計ソフト 「見える化君」のダウンロード方法

職業感染制御研究会のホームページを検出

Google

職業感染制御研究会



検索

約 111,000 件 (0.24 秒)

[職業感染制御研究会ホームページ](#)

jrgoicp.umin.ac.jp/ - キャッシュ

連絡先: 東京大学医学部感染制御学教室 内 職業感染制御研究会 郵便番号: 113-8655 住所: 東京都文京区本郷 7-3-1. Fax: 03-5800-8796 Mail: shokugyoukansensoc@umin.ac.jp エピネット日本版、およびEpisys に関するお問い合わせはこちらに ... このページに 61 回アクセスしています。前回のアクセス: 12/01/31

[エピネット日本版](#)

1997年にバージニア大学の承諾を得て、職業感染制御研究会の下で自 ...

[針刺し予防策](#)

血液媒介病原体への感染リスクや病院事業に与えるリスクについて理解 ...

[血液媒介感染症とは](#)

針刺し 切創の復元 痛みの軽減

[研究会について](#)

代表幹事: 職業感染制御研究会の部

入力・検索すると画面の
トップに表示される。

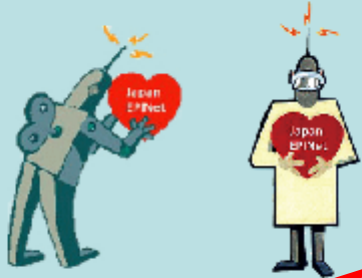
職業感染制御研究会のホームページ画面

職業感染制御研究会

The Research Group of Occupational Infection Control and Prevention in Japan (JRGOICP)

サイト内検索 検索

サイトマップ



ここをクリックして

JRGOICP

ホーム	研究会について	活動	エピネット日本版	全国調査(JES)	感染症の基礎知識	針刺し予防策	関連情報
-----	---------	----	-----------------	-----------	----------	--------	------

"安全な注射処置を知っていますか?"キャンペーン中

針刺し防止ビデオ



クリックでダウンロード画面へ

ホーム	研究会について	活動	エピネット日本版	全国調査(JES)	感染症の基礎知識	針刺し予防策	関連情報
-----	---------	----	-----------------	-----------	----------	--------	------

■エピネット日本版について ▼[EpisysA&B201](#) ▼[ダウンロード](#) ▼[バグ情報](#)

エピネット日本版について

エピネット日本版は、血液・体液曝露報告書式です。1991年米国バージニア大学 [International Healthcare Worker Safety Center](#) のJanine Jagger教授によって開発された EPINet™(エピネット): Exposure Prevention Information Network を基に作成されています。EPINet™ は血液・体液曝露の予防に活用できる優れた報

血液・体液曝露サーベイランス集計・解析ソフトEpisysA&B201 と EpisysA分析ツール(見える化君)

EpisysA & B201 とは

EpisysA & B201(以下Episys201)は「エピネット日本版A: 針刺し・切創報告書(Ver.4)」に対応した集計・解析ソフトEpisysA201と、「エピネット日本版B: 皮膚・粘膜汚染報告書(Ver.4)」に対応した集計・解析ソフトEpisysB201 から構成されています。Episys201は、Microsoft Access のバージョンアップなどによる使用環境の変化に対応するため、Episys109_01 を改定し作成しました。

この Episys の新しいバージョンは、前バージョンの Episys109_01 の入力データを引継ぐことができ、Episys109 のエラーが取り除かれ、また、操作性が向上しています。この2つのソフトを活用するためには、一緒にダウンロードされる説明書(「A使用説明書」と「B使用説明書」)と「エピネット報告書記入の手引き」を参考にしてください。

Episys201は以下の環境で使用することを推奨します。

重要

PC : WindowsPC

OS : Windows XP(SP3) 以降、Windows Vista、Windows 7

ソフトウェア: Microsoft Access 2003(SP3)、Access 2007 または Access 2010、Access2000(※)

および、Microsoft Excel 2003(SP3)、Excel 2007 または Excel 2010

(※)MicrosoftがAccess2000のサポートを終了していますことから、ご提供する Access2000対応版は作動確認をしてありますが、暫定的な仕様とお考えいただき、出来れば早い時期にAccess2003 以降のバージョンに移行されることをお勧めします。

Microsoft Office 製品に関する各 OS のサポート状況、詳しくは[こちら](#)をごらんください。

圧縮されているEpisys201がダウンロードされ、クリックで解凍。

Episys201	2011/11/05 15:58	アプリケーション	10,493 KB
-----------	------------------	----------	-----------

名前	更新日時	種類	サイズ
Episys201	2011/11/05 15:58	アプリケーション	10,493 KB
Episys201と見える化君	2012/01/31 20:11	ファイル フォル...	

クリックする

名前	更新日時	種類	サイズ
EpisysA201	2012/01/31 20:11	ファイル フォル...	
EpisysB201	2012/01/31 20:11	ファイル フォル...	
EpysysA分析ツール (見える化君)	2012/01/...		
Accessのセキュリティ設定	2011/06/...		587 KB
Accessのデータベースパスワード設定	2011/06/...		880 KB
エピネット報告書AB手引き	2011/06/...		2,039 KB
はじめにお読み下さい	2011/06/...		90 KB

スライド内容の
総てはこれらの
文書に詳しく記
載されています。

2. Episys201A&Bと「見える化君」について

Episys201A&Bの基本操作
「見える化君」で何ができるか

基本設定

	更新日時	種類	サイズ
EpisysA201	2012/02/01 22:14	Microsoft Acces...	5,356 KB
EpisysA201使用説明書	2011/06/28 0:00	PDFPlus Docum...	2,168

データベースパスワードの入力

パスワードを入力してください:

OK キャンセル

セキュリティの警告 一部のアクティブ コンテンツが無効にされました。クリックすると詳細...
読み取り専用 このデータベースは読み取り専用で開いています。変更できるのは、リンク テーブル内のデータのみです。テーブルを変更するには、データベースのコピーを保存してください。

コンテンツの有効化

#Name?

血液・体液曝露

EpisysA201

A: 針刺し・切創 集計・解析ソフト

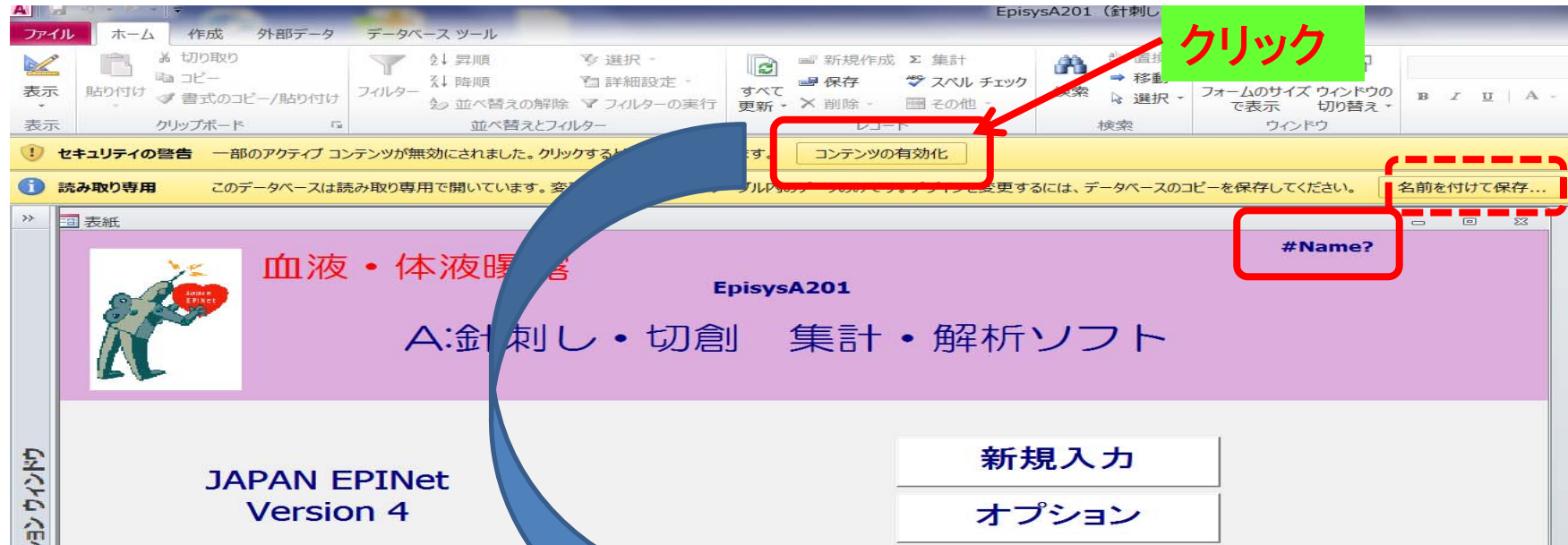
JAPAN EPINet
Version 4

新規入力

オプション

アクセスのバージョンアップには表示されないファイルがある。

コンテンツの有効化 でEpisys201が使用可となる。 次にオプション画面へ



オプションメニュー

病院コード設定

病院コード番号

99999

病院コード番号を入力してください。 **入力必須!**

まず最初に、病院コード番号を入力する。

EpisysA のデータ取込

データ取込

パスワード

 パスワードをテキスト表示 C:\¥EPINET 以外のフォルダにある EpisysA ファイルから取込む 追加でデータ取込(既存データを消しません)

追加で取込む場合は、取込前に使用中の Episys のバックアップコピーを作成してください

「C:\¥EPINET」フォルダ以外の場所にあるEpisysA109や EpisysA201から取り込む場合は、上のチェックボックスをオンにして、データ取り込みボタンをクリックしてください。そのファイルにパスワードが設定されているときは、パスワード欄に入力してください。

オプションメニュー

病院コード設定

病院コード番号

病院コード番号を入力してください。 **入力必須!**

注意

EpisysA のデータ取込

データ取込

 パスワードをテキスト表示 C:\¥EPINET 以外のフォルダにある EpisysA ファイルから取込む 追加でデータ取込(既存データを消しません)

追加で取込む場合は、取込前に使用中の Episys のバックアップコピーを作成してください

「C:\¥EPINET」フォルダ以外の場所にあるEpisysA109や EpisysA201から取り込む場合は、上のチェックボックスをオンにして、データ取り込みボタンをクリックしてください。そのファイルにパスワードが設定されているときは、パスワード欄に入力してください。

病棟名登録・修正

病棟名登録・修正

データを入力する病院の病棟名を登録してください。

その他

更新履歴表示

クリック

旧バージョンのEpisysを選択・データの取り込み

EpisysA201 オプションメニュー

病院コード設定

病院コード番号 ***** 病院

EpisysA のデータ取込

データ取込

パスワード *****

パスワードをテキスト表示

病棟名登録・修正

病棟名登録・修正

データを入力する病院の病棟名を登録してください。

更新履歴表示

EpisysAファイルデータの取込

エピソード日本版&Episys109_01...

エピソード日本版&E...

整理 新しいフォルダー

名前	更新日時	種類
EpisysA109_01	2011/03/25 15:13	Microsoft
EpisysB109_01	2011/03/31 21:07	Microsoft
入力テストEpisysB109_01	2011/03/25 16:24	Microsoft

ファイル名(N): EpisysA109_01

EpisysAファイル

開く(O) キャンセル

クリック

Episys109等の旧データを取込完了

EpisysA201

オプションメニュー

病院コード設定

病院コード番号 病院コード番号を入力してください。 **入力必須!**

EpisysA のデータ取込

データ取込

パスワード

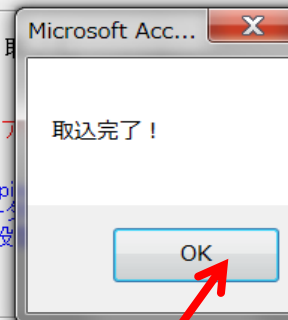
パスワードをテキスト表示

C:\EPINET 以外のフォルダにある EpisysA ファイルから取込

追加でデータ取込(既存データを消しません)

追加で取込む場合は、取込前に使用中の Episys のバックアップ

「C:\EPINET」フォルダ以外の場所にあるEpisysA109や、EpisysA108から取り込む場合は、上のチェックボックスをオンにして、データ取込ボタンをクリックしてください。そのファイルにパスワードが設定されているときは、パスワード欄に入力してください。



病棟名登録・修正

病棟名登録・修正

データを入力する病院の病棟名を登録してください。

その他

更新履歴表示

クリック

EpisysA201の基礎操作(1)

Clipboard 並び替えとフィルター レコード 検索 ウインドウ

Ver. 2011-3

血液・体液曝露

EpisysA201

A:針刺し・切創 集計・解析ソフト

JAPAN EPINet
Version 4

Exposure Prevention
Information Network

職業感染制御研究会編

新規入力

オプション

集計

検索・編集

ファイル出力

終了

平成24年2月6日現在リリースしているバージョンです。

入力支援： カレンダー、未入力チェック

EpisysA201

A: 報告データ入力画面

登録年月日: 2012/02/02

病院コード番号: 23009

院内報告番号: A 484

1. 報告者

氏名: 名古屋 職員番号: 次郎 所属部門: 0 記載なし 性別: 0 不明
ふりがな: ナゴヤ カルテ番号: 経験年数: 年齢:

設問 2-5 設問 6-9 設問 10-16 設問 17-18 コスト

2. 発生日時

発生日: 入力例: 2012/02/02

2012年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

今日(T)

発生場所: 0 記載なし

患者カルテ番号:
患者氏名:
入院外来: 0 記載なし
HIV: 0 記載なし
HCV: 0 記載なし
HBs抗原: 0 記載なし
HBe抗原: 0 記載なし
梅毒: 0 記載なし
ATLA(HTLV-1): 0 記載なし
その他:

Microsoft Access

未入力項目

- カルテ番号
- 所属部門
- 性別
- 経験年数
- 年齢
- 発生日
- 発生時間
- 職種
- 発生場所
- 患者の確定
- 器材の選択・使用者
- 6A. 他者の所持器材
- 器材の汚染
- 使用目的
- 事例発生状況
10. 器材名
11. 安全器材
12. 受傷部位
13. 受傷の程度
14. 手袋の着用
15. HBs抗体
16. 緊急処置時受傷 公労災申請

(一部の記述項目を除く)

OK

5. 患者の確定

患者の確定: 0 記載なし

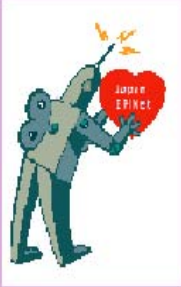
未入力
チェック

クリック

EpisysA201の基本操作(2)

クリップボード 並べ替えとフィルター レコード 検索 ウインドウ

Ver. 2011-3

 血液・体液曝露

EpisysA201

A:針刺し・切創 集計・解析ソフト

JAPAN EPINet
Version 4

Exposure Prevention
Information Network

職業感染制御研究会編

新規入力

オプション

集 計

検索・編集

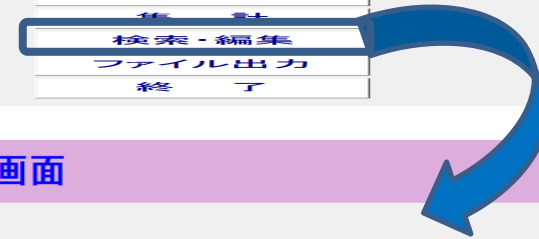
ファイル出力

終 了



JAPAN EPINet
Version 4
Exposure Prevention
Information Network
職業感染制御研究会編

- 新規入力
- オプション
- 集計
- 検索・編集
- ファイル出力
- 終了



データ検索画面

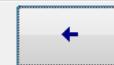
条件検索

未入力項目

病院コード	院内報告番号	職員番号	氏名	フリガナ	カルテ番号	職種			
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="リセット"/>	<input type="button" value="検索"/>

検索結果 該当数 483

病院コード	院内報告番号	職員番号	氏名	フリガナ	カルテ番号	職種	発生日	
23009	483	???	???	???	???	看護師	2010/03/31	<input type="button" value="編集"/>
23009	482	???	???	???	???	医師(常勤・非常勤)	2010/03/10	<input type="button" value="編集"/>
23009	480	???	???	???	???	医師(常勤・非常勤)	2010/03/04	<input type="button" value="編集"/>
23009	481	???	???	???	???	看護師	2010/02/22	<input type="button" value="編集"/>
23009	478	???	???	???	???	看護師	2010/02/20	<input type="button" value="編集"/>
23009	479	???	???	???	???	看護助手	2010/02/18	<input type="button" value="編集"/>
23009	477	???	???	???	???	医師(常勤・非常勤)	2010/02/09	<input type="button" value="編集"/>
23009	476	???	???	???	???	看護師	2010/01/14	<input type="button" value="編集"/>
23009	475	???	???	???	???	医師(常勤・非常勤)	2010/01/13	<input type="button" value="編集"/>
23009	474	???	???	???	???	看護師	2009/12/30	<input type="button" value="編集"/>
23009	473	???	???	???	???	レジデント・研修医	2009/12/07	<input type="button" value="編集"/>



検索条件を入力して編集

データ検索画面

条件検索

病院コード	院内報告番号	職員番号	氏名	フリガナ	カルテ番号	職種	発生日	
						臨床検査技師		<input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="検索"/>

検索結果 該当数 9

病院コード	院内報告番号	職員番号	氏名	フリガナ	カルテ番号	職種	発生日	
23009	14	???	???	???	???	臨床検査技師	1994/02/22	<input type="button" value="編集"/>
23009	100	???	???	???	???	臨床検査技師	1994/04/13	<input type="button" value="編集"/>
23009	190	???	???	???	???	臨床	1998/12/08	<input type="button" value="編集"/>
23009	207	???	???	???	???	臨床	1999/12/20	<input type="button" value="編集"/>
23009	212	???	???	???	???	臨床	2000/03/06	<input type="button" value="編集"/>
23009	285	???	???	???	???	臨床	2001/05/24	<input type="button" value="編集"/>
23009	332	???	???	???	???	臨床	2004/04/07	<input type="button" value="編集"/>
23009	372	???	???	???	???	臨床検査技師	2005/11/20	<input type="button" value="編集"/>
23009	391	???	???	???	???	臨床検査技師	2006/06/30	<input type="button" value="編集"/>

報告者の情報

検索結果を表示・編集可

書式のコピー/貼り付け クリップボード	並べ替えの解除 並べ替えとフィルター	フィルターの実行	更新 削除 その他 レコード	検索 選択 検索	フォームのウィス で表示 切り替え ウインドウ	B I U
------------------------	-----------------------	----------	-------------------------	----------------	----------------------------------	-------

EpisysA201 **A: 報告データ編集画面**

登録年月日: _____ 病院コード番号: 23009 院内報告番号: A 372
更新年月日: _____

1. 報告者

氏名: 職員番号: 所属部門: 検査部門 _____ 性別: 女
ふりがな: カルテ番号: 経験年数: 年齢:

設問 2-5 設問 6-9 設問 10-16 設問 17-18 コスト

2. 発生日時

発生日: 入力例: 2012/02/02
発生時間: 頃 入力例: 18:40

3. 職種

職種: 臨床検査技師

4. 発生場所

発生場所: 中央検査部

5. 患者の確定

患者の確定: はい

患者カルテ番号:
患者氏名:
入院外来: 救急外来

HIV: 記載なし
HCV: 陽性
HBs抗原: 記載なし
HBe抗原: 記載なし
梅毒: 記載なし
ATLA(HTLV-1): 記載なし

その他:

1. 陽性
2. 陰性
3. 未検査
0. 記載なし

未入力
チェック

EpisysA201の基本操作(3)

クリップボード 並べ替えとフィルター レコード 検索 ウインドウ

Ver. 2011-3



血液・体液曝露

EpisysA201

A:針刺し・切創 集計・解析ソフト

JAPAN EPINet
Version 4

Exposure Prevention
Information Network

職業感染制御研究会編

新規入力

オプション

集 計

検索・編集

ファイル出力

終 了



EpisysA201

集計メニュー

集計期間 1989/04/01 ~ 2010/03/31 入力例: 2012/02/02 全期間

単純集計レポート

集計対象条件選択

感染症別集計レポート

感染症陽性検索 →

HIV HCV HBs抗原 HBe抗原 梅毒 ATLA

検索条件 And 条件 Or 条件

上記の抽出条件に該当しないデータの集計

表示

クロス集計

月一職種

表示

職種別発生件数

発生場所別件数



EpisysA分析ツール「見える化君」には、上記以外に種々の集計・分析方法が用意されています。

Microsoft Office Ribbon: 切り取り, コピー, 書式のコピー/貼り付け, クリップボード, フィルター, 昇順, 降順, 並べ替えの解除, 並べ替えとフィルター, 選択, 詳細設定, フィルターの実行, 新規作成, 集計, 保存, スペルチェック, 削除, その他, レコード, 置換, 移動, 選択, 検索, フォームのサイズで表示, ウィンドウの切り替え, ウィンドウ, B I U | A

単純集計選択肢

集計期間: 1989/04/01 ~ 2010/03/31

所属部門: []

職種: []

発生場所: []

患者の確定: []

器材の選択・使用者: []

器材の所持者: []

器材の汚染: []

使用目的: []

事例発生状況: []

器材: []

安全器材: []

受傷部位: []

受傷の程度: []

手袋の着用: []

HBs抗体: []

緊急処置時受傷: []

集計結果表示

表示・印刷 テキスト出力

記載なしを除く 含める

条件消去 [←]

印刷 縦 横 列 ページ設定
 ページレイアウト

ズーム 1 ページ 2 ページ その他のページ
 ズーム

すべて更新 Excel テキストファイル PDF または XPS データ 電子メール その他
 データ

印刷プレビューを閉じる プレビューを閉じる

EpisysA201 針刺し・切創 単統集計レポート 2012/02/02
 病院コード: 23009

名刺レコード数/総数: 483 / 483 抽出期間 1989/04/01 ~ 2010/03/31

所属部門:	すべて
職種:	すべて
発生場所:	すべて
発生場所係:	すべて
患者の種別:	すべて
器材の選択・使用者:	すべて
器材の所持者:	すべて
器材の用途:	すべて
使用目的:	すべて
発生状況:	すべて
器材項目:	すべて
器材名:	すべて
受傷部位:	すべて
安全器材:	すべて
受傷の程度:	すべて
手袋着用:	すべて
HIV抗体:	すべて
緊急処置時受傷:	すべて

安全機能の可否: すべて

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータを含めて集計してあります。

2. 部門

0 記載なし	284	58.8%
1 医師部門	80	12.4%
2 看護部門	87	18.0%
3 外来部門	25	5.2%
4 中材・手術部門	15	3.3%
5 検査部門	4	0.8%
6 放射線部門	1	0.2%
99 その他	6	1.2%
合計	483	

3. 職種

* 医師	112	23.2%
* 看護師	343	71.0%
6 看護助手	1	0.2%
7 看護学生	1	0.2%
8 検査技師	9	1.9%
9 放射線技師	3	0.6%

99 その他	6	1.2%
合計	483	

医師診療科

0 記載なし	34	42.5%
1 内科	10	12.5%
2 外科	10	12.5%
3 麻酔科	2	2.5%
4 整形外科	7	8.8%
8 産婦人科	4	5.0%
9 眼科	3	3.8%
10 皮膚科	2	2.5%
11 泌尿器科	1	1.3%
12 耳鼻咽喉科	1	1.3%
14 放射線科	3	3.8%
15 歯科・口腔外科	1	1.3%
16 脳神経外科	1	1.3%
99 その他	1	1.3%
合計	80	

レジデント・研修医診療科

0 記載なし	20	62.5%
1 内科	1	3.1%
2 外科	2	6.3%
7 小児科	2	6.3%
11 泌尿器科	1	3.1%
12 耳鼻咽喉科	2	6.3%
19 救急部	2	6.3%
99 その他	2	6.3%
合計	32	

4. 発生場所

0 記載なし	15	3.1%
1 病室(集中治療室を除く)	174	36.0%
2 病室外(廊下、ナースステーション、処置室等)	72	14.9%
3 救急部門	11	2.3%
4 集中治療部(術後回復室を含む)	13	2.7%
5 手術部	99	20.5%
6 外来診察室(処置室)	56	11.6%
7 輸血部	1	0.2%
8 中央採血処置室	4	0.8%
99 その他	6	1.2%

単純集計結果表示:テキスト出力

The image shows a software interface for data collection and reporting. The main window is titled "単純集計選択肢" (Simple Collection Selection Item). It contains various filters for data collection, such as "集計期間" (Collection Period) from 1989/04/01 to 2010/03/31, "所属部門" (Department), "職種" (Job Type), "発生場所" (Occurrence Location), "患者の確定" (Patient Confirmation), "器材の選択・使用者" (Equipment Selection/Operator), "器材の所持者" (Equipment Owner), "器材の汚染" (Equipment Contamination), "使用目的" (Purpose of Use), "事例発生状況" (Case Occurrence Status), "器材" (Equipment), "安全器材" (Safety Equipment), "受傷部位" (Injury Site), "受傷の程度" (Degree of Injury), "手袋の着用" (Glove Use), and "HBs抗体" (HBs Antibody).

Overlaid on the right is a "ファイルへ出力" (Export to File) dialog box. The dialog shows the file name "単純集計値" (Simple Collection Value) and the file type "リッチ テキスト形式" (Rich Text Format). A red arrow points from the "OK" button in the dialog to the "集計結果表示" (Collection Results Display) button in the main window. The "OK" button is circled in red. Below the main window, the "集計結果表示" button is also circled in red, and the "テキスト出力" (Text Output) radio button is selected.

File Name (N): 単純集計値
File Type (T): リッチ テキスト形式

Buttons: OK, キャンセル

Main Window Buttons: 集計結果表示, 表示・印刷, テキスト出力, 記載なしを除く, 含める

EpisysA201の基本操作(4)

血液・体液曝露
EpisysA201 Ver. 2011-3
A:針刺し・切創 集計・解析ソフト

JAPAN EPINet
Version 4
Exposure Prevention
Information Network
職業感染制御研究会編

新規入力
オプション
集計
検索・編集
ファイル出力
終了

ファイル出力

1. 出力先の指定

フロッピーディスク装置等のドライブ名 ▼
 他の場所を指定する

2. 出力方法の選択と出力実行

全期間データをエクセルシートに出力

発生日期間を指定して出力 入力例: 2012/02/02
 ~
発生期間を指定しないと全期間が対象になります。
発生期間の片方だけの指定もできます。

全期間データを年・年度別シートで出力
 年 年度
この処理は時間がかかります。
注意: この出力には個人情報を含みます。

ファイル出力

1. 出力先の指定

フロッピーディスク装置等のドライブ名

他の場所を指定する



2. 出力方法の選択と出力実行

全期間データをエクセルシートに出力

出力実行

ファイル出力

1. 出力先の指定

他の場所を指定する

他の場所

Windows のセキュリティ設定によって、出力できない場所があります。

参照



フォルダーの参照

フォルダを選んでください

- コンピューター
- ローカル ディスク (C:)
- リムーバブル ディスク (D:)
- DVD RW ドライブ (F:)**
- ネットワーク
- 国枝医院のデータ
- 新しいフォルダー
- 新しいフォルダー (2)

新しいフォルダーの作成(N)

OK

キャンセル

2. 出力方法の選択と出力実行

全期間データをエクセルシートに出力

出力実行

発生日間を指定して出力

入力例: 2012/02/02

 ~

発生期間を指定しないと全期間が対象になります。

発生期間の片方だけの指定もできます。

出力実行

全期間データを年・年度別シートで出力

年 年度

この処理は時間がかかります。

注意: この出力には個人情報を含みます。

出力実行



クリック

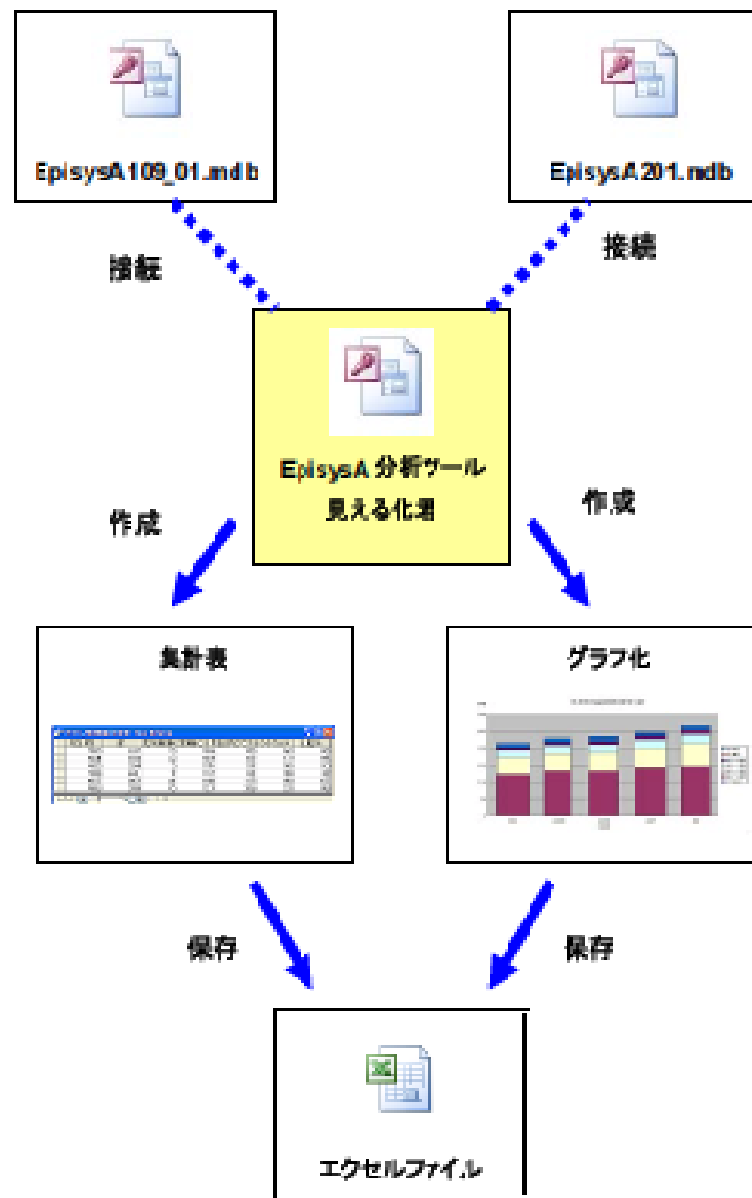


見える化君 EpisysA 分析ツール





EpisysA 分析ツール（見える化君）使用説明書（職業感染制御研究会編）

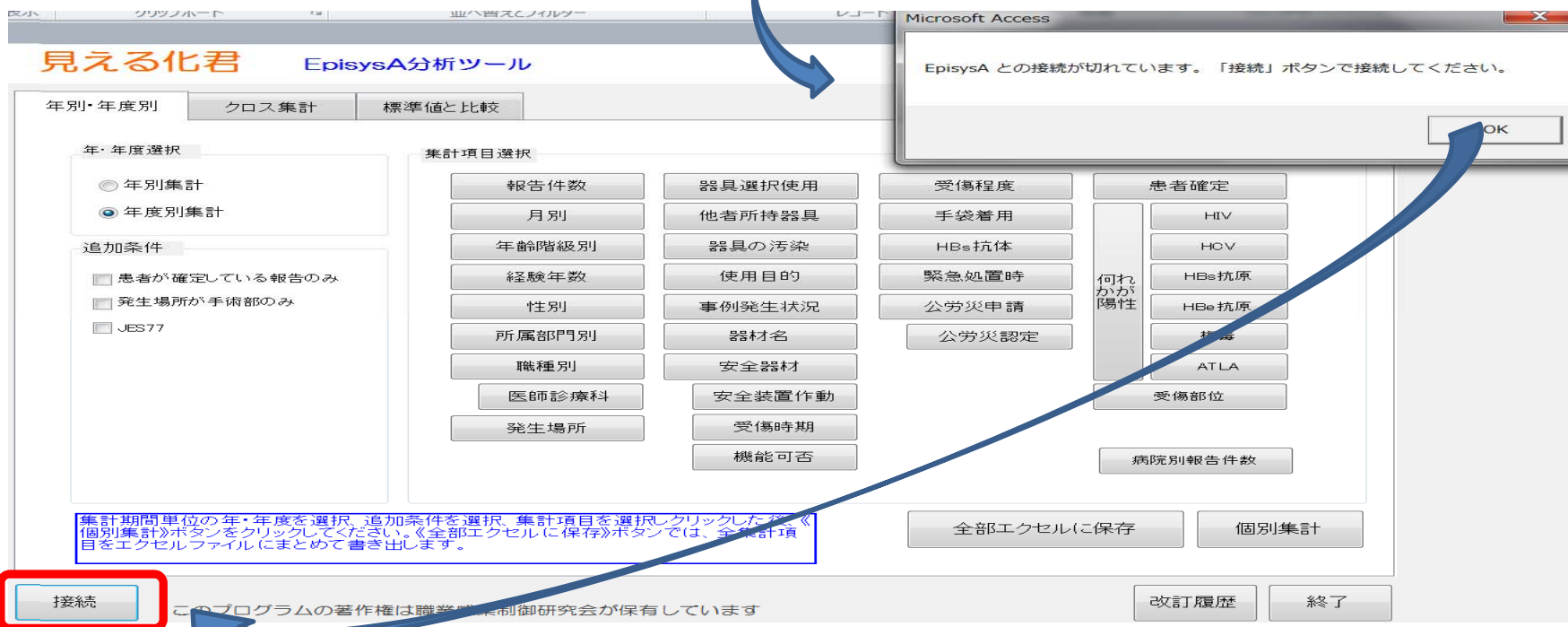
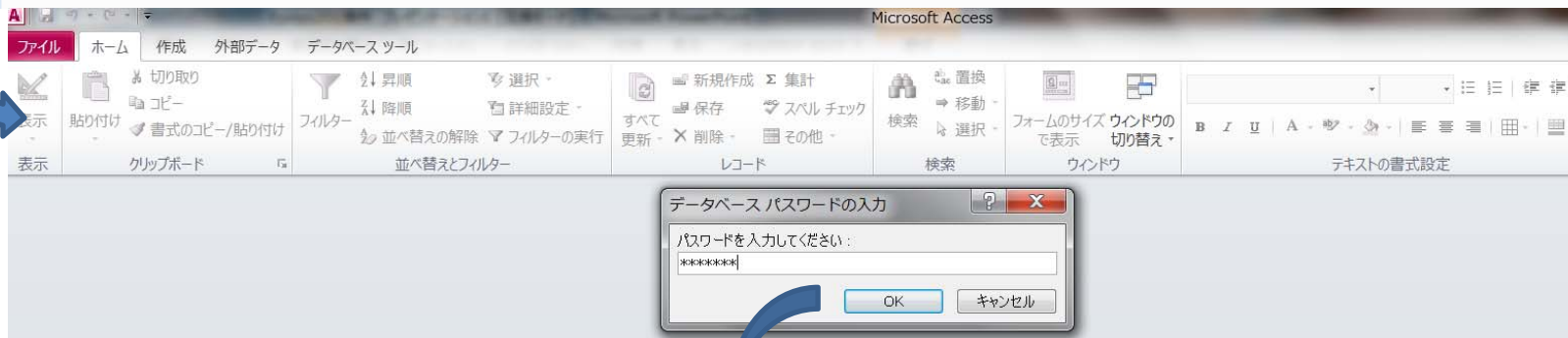
この分析ツールは
EpisysA109、201に保
存されている報告データ
（エピネット日本版A報告
書Ve.r4）の分析を支援
するためのものです。
左図のように、EpisysA
ファイルの報告データに
接続し、集計表を作成し、
さらにそれをグラフ化しエ
クセルファイルに保存す
ることができます。



EpisysA分析ツール「見える化君」の操作

サイズ

 EpisysA分析ツール	2012/02/02 2:11	Microsoft Acces...	2,048 KB
 EpisysA分析ツール使用説明書	2011/08/13 0:00	PDFPlus Docum...	1,104 KB



見える化君 EpisysA分析ツール

年別・年度別 クロス集計 標準値と比較

年・年度選択

- 年別集計
- 年度別集計

追加条件

- 患者が確定している報告のみ
- 発生場所が手術部のみ
- JES77

集計項目選択

- 報告件数
- 月別
- 年齢階級別
- 経験年数
- 性別
- 所属部門別
- 職種別
- 医師診療科
- 発生場所
- 器具選択使用
- 他者所持器具
- 器具の汚染
- 使用目的
- 事例発生状況
- 器材名
- 安全器材
- 安全装置作動
- 受傷時期
- 機能可否
- 受傷程度
- 手袋着用
- HBs抗体
- 緊急処置時
- 公労災申請
- 公労災認定
- 患者確定
- HIV
- HCV
- HBs抗原
- HBs抗体
- 梅毒
- ATLA
- 受傷部位
- 病院別報告件数

集計期間単位の年・年度を選択、追加条件を選択、集計項目を選択しクリックした後、「個別集計」ボタンをクリックしてください。「全部エクセルに保存」ボタンでは、全部集計項目をエクセルファイルにまとめて書き出します。

接続

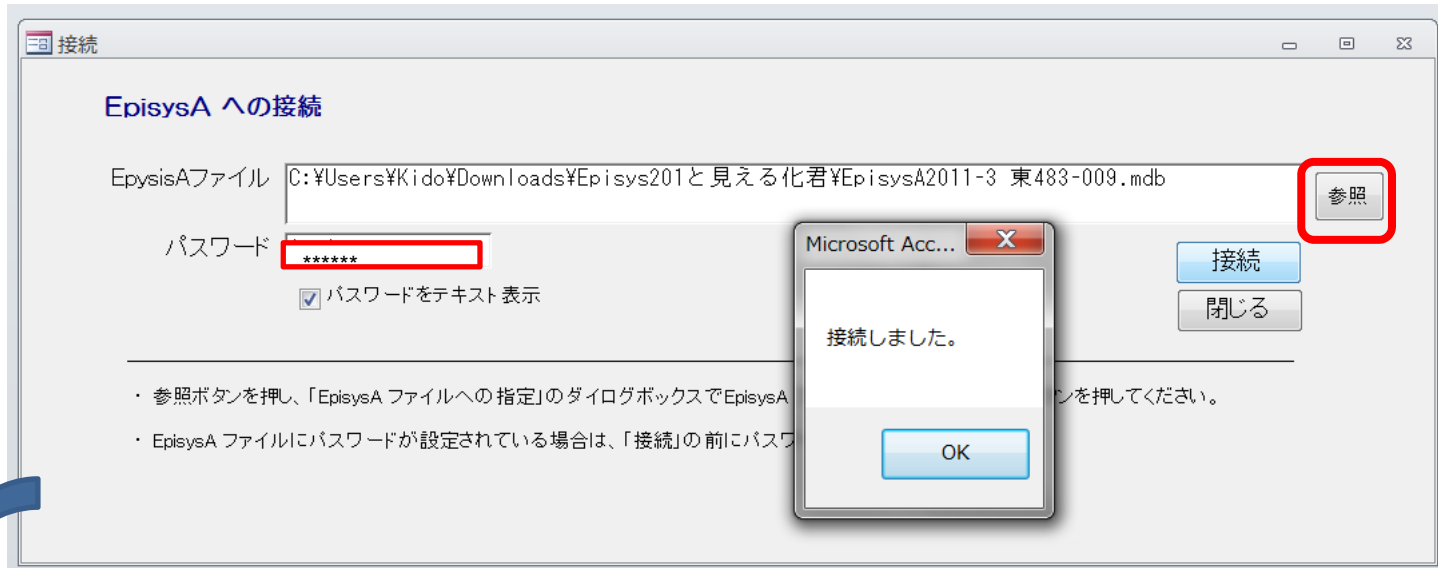
このプログラムの著作権は職業安全管理研究会が保有しています

改訂履歴 終了

Microsoft Access

EpisysA との接続が切れています。「接続」ボタンで接続してください。

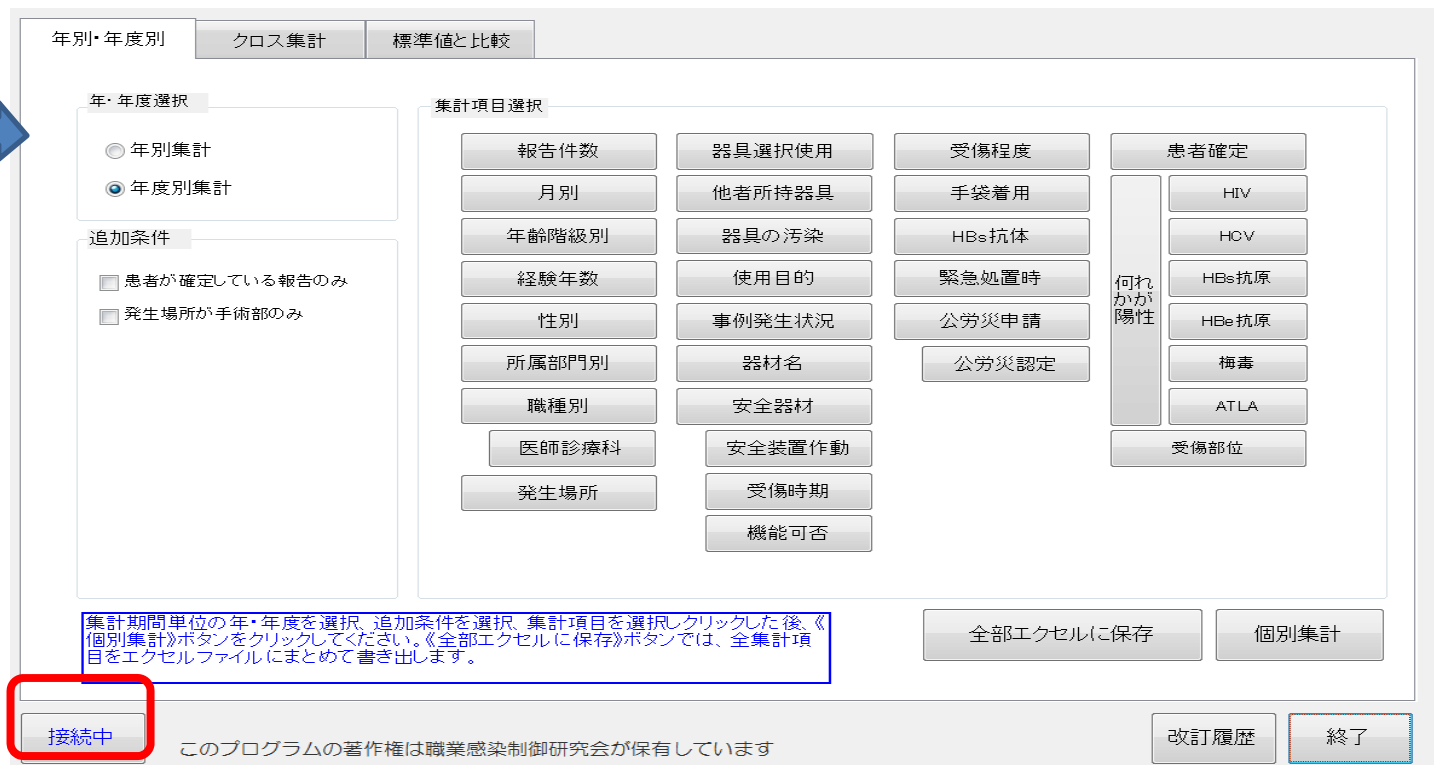
OK



見える化君

EpisysA分析ツール

Ver.2011-1



年別・年度別

クロス集計

標準値と比較

年・年度選択

- 年別集計
- 年度別集計

追加条件

- 患者が確定している報告のみ
- 発生場所が手術部のみ

集計項目選択

報告件数	器具選択使用	受傷程度	患者確定
月別	他者所持器具	手袋着用	HIV
年齢階級別	器具の汚染	HBs抗体	HCV
経験年数	使用目的	緊急処置時	HBs抗原
性別	事例発生状況	公労災申請	HBe抗原
所属部門別	器材名	公労災認定	梅毒
職種別	安全器材		ATLA
医師診療科	安全装置作動		受傷部位
発生場所	受傷時期		
	機能可否		

集計期間単位の年・年度を選択、追加条件を選択、集計項目を選択しクリックした後、《個別集計》ボタンをクリックしてください。《全部エクセルに保存》ボタンでは、全集計項目をエクセルファイルにまとめて書き出します。

全部エクセルに保存

個別集計

接続中

このプログラムの著作権は職業感染制御研究会が保有しています

改訂履歴

終了

年別・年度別

クロス集計

標準値と比較

年・年度選択

- 年別集計
- 年度別集計

追加条件

- 患者が確定している報告のみ
- 発生場所が手術部のみ

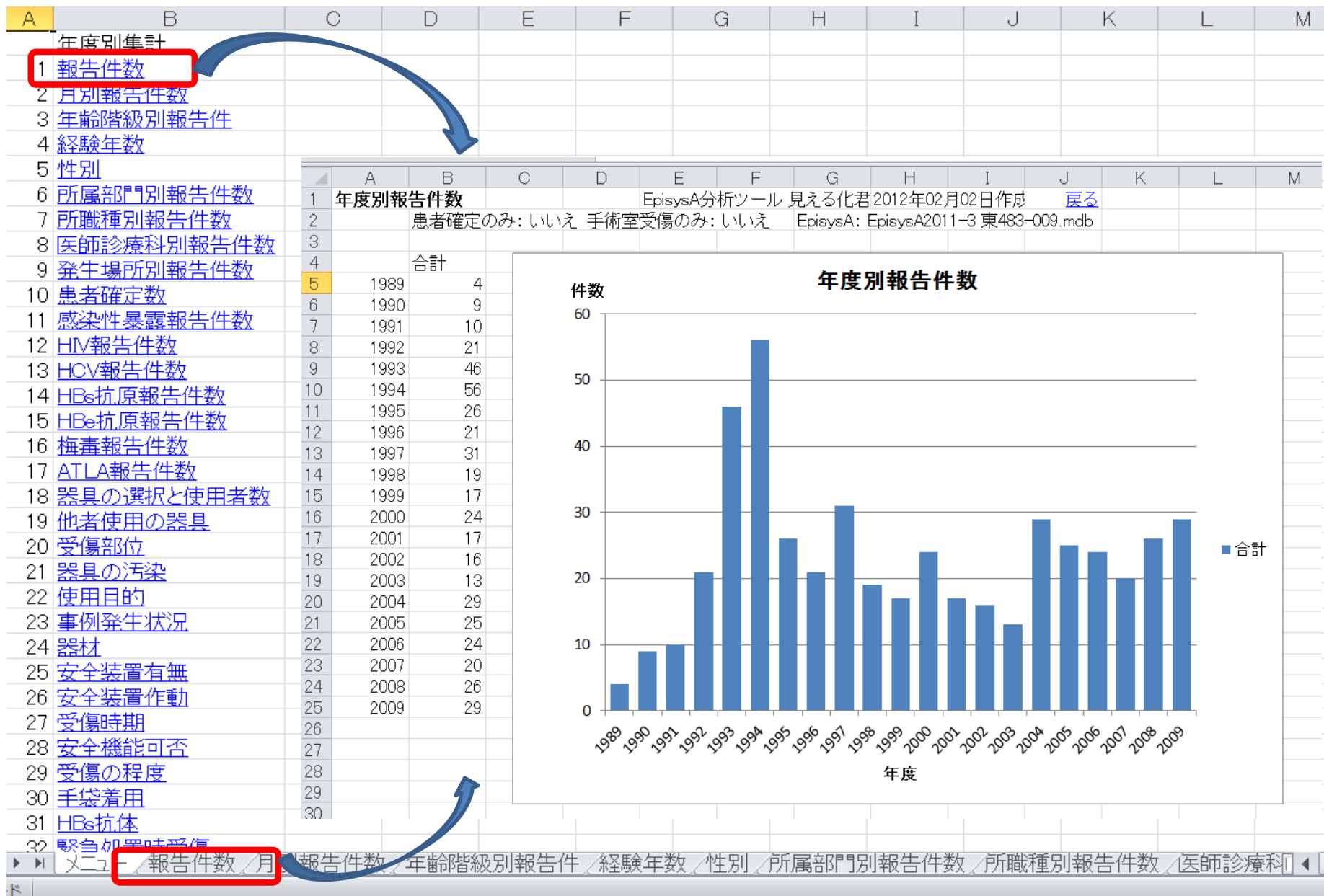
集計項目選択

報告件数	器具選択使用	受傷程度	患者確定
月別	他者所持器具	手袋着用	HIV
年齢階級別	器具		
経験年数	事件		
性別	安		
所属部門別			
職種別			
医師診療科			
発生場所	受傷時期		
	機能可否		

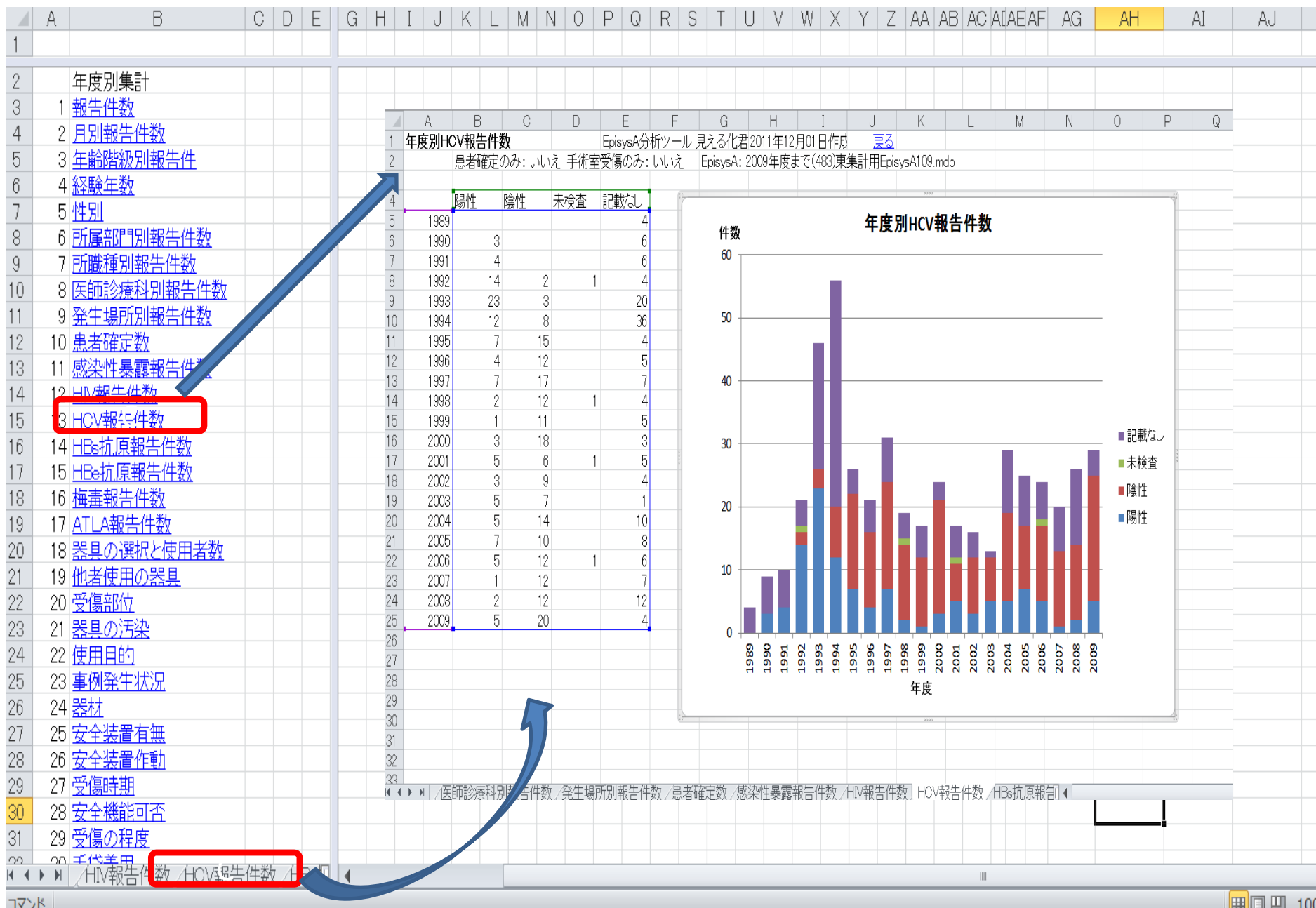
「年別年度別」フォルダ内に「年別年度別_20120202.xls」を作成しました。
このファイルをいま開いて見ますか？

集計期間単位の年・年度を選択、追加条件を選択、集計項目を選択しクリックした後、「個別集計」ボタンをクリックしてください。「全部エクセルに保存」ボタンでは、全集計項目をエクセルファイルにまとめて書き出します。

作製されたエクセルファイル



作製されたエクセルファイル



クロス集計画面

見える化君

EpisysA分析ツール

Ver.2011-1

年別・年度別 **クロス集計** 標準値と比較

集計項目選択 →

集計期間指定

年や年度で指定

日付で指定

全期間

追加条件

患者が確定している報告のみ

発生場所が手術部のみ

職種

(なし)
発生月
曜日
発生時刻
施設
性別
年齢
経験年数
所属部門
職種
医師診療科
発生場所
患者の確定
入院外来
HIV
HCV
HBs抗原
HBe抗原
梅毒
ATLA(HTLV-1)
感染性曝露
最初の使用者
他者の所持器材
器材の汚染
使用目的
事例発生状況
器材名
受傷部位1
受傷部位2
受傷部位3
安全装置有無
安全装置作動有無
受傷時期
防御機能
受傷の程度
手袋着用
HBs抗体
緊急処置時受傷
公労災申請
認定の可否

エクセルに保存

個別集計

接続中

このプログラムの著作権は職業感染制御研究会が保有して

改訂履歴

終了

所属病院と全国調査結果との比較

見える化君 **EpisysA分析ツール** Ver.2011-1

年別・年度別 クロス集計 **標準値と比較**

標準値: 1996 年度 ~ 2008 年度

集計項目選択

- 安全器材率
- 平均経験年数
- リキャップ事例割合
- 医師受傷割合
- 看護師受傷割合
- 手術室受傷割合
- HCV陽性率**
- 6感染症陽性率

**Ver.2012-1として
2012年3月HPより
リリース予定**

クリック

HCV検査結果が「陽性」の割合。HCV検査結果が「記載なし」と「未検査」も母数に含む。患者が確定していない報告も母数に含む。

エクセルに保存 個別集計

接続中 このプログラムの著作権は職業感染制御研究会が保有しています 改訂履歴 終了

標準との比較

見える化君

EpisysA分析ツール

Ver.2011-1

年別・年度別 クロス集計 **標準値と比較**

標準値: 1996 年度 ~ 2008 年度

集計項目選択

- 安全器材率
- 平均経験年数
- リキャップ事例割合
- 医師
- 看護師
- 手術室
- HCV陽性率**
- 6感染症陽性率

「標準値と比較」フォルダ内に「標準値と比較_20120202.xls」が作成されました。
このファイルをいま開いて見ますか？

はい(Y) いいえ(N)

HCV検査結果が「陽性」の割合。HCV検査結果が「記載なし」と「未検査」も母数に含む。
患者が確定していない報告も母数に含む。

エクセルに保存 個別集計

接続中 このプログラムの著作権は職業感染制御研究会が保有しています 改訂履歴 終了

次にクリック

Ver.2012-1として 2012年3月 HPよりリリース予定

所属病院と全国調査結果との比較

標準値と比較

見える化君作成

2012年01月30日

病院コード: * * * * *

Episys : EpisysA201.mdb

報告データ数

発生年度	施設データ数	標準値データ数
	<施設データ>	<全国データ>
1996	16	3480
1997	116	4279
1998	125	4205
1999	140	3998
2000	149	4059
2001	144	3283
2002	173	3482
2003	150	3939
2004	165	2575
2005	164	2777
2006	156	2837
2007	195	3005
2008	175	3325
2009	180	2769
2010	149	2987
4月 - 3月	A01	

※ 年度別報告データ数

安全器材事例割合

発生年度	報告数	安全器材事例数	安全器材事例割合 (%)	全国報告数	全国安全器材事例数	標準安全器材事例割合 (%)	(安全器材有無記載なし)
	<施設データ>	<施設データ>	<施設データ>	<全国データ>	<全国データ>	<全国データ>	<施設データ>
1996	14	0	0.0%	2589	18	0.7%	2
1997	106	2	1.9%	3296	55	1.7%	10
1998	95	0	0.0%	3578	79	2.2%	30
1999	92	1	1.1%	3142	130	4.1%	48
2000	122	1	0.8%	3149	218	6.9%	27
2001	115	9	7.8%	2624	273	10.4%	29
2002	147	11	7.5%	2778	285	10.3%	26
2003	107	18	16.8%	3146	386	12.3%	43
2004	109	5	4.6%	2131	337	15.8%	56
2005	115	14	12.2%	2349	408	17.4%	49
2006	105	20	19.0%	2467	519	21.0%	51
2007	139	25	18.0%	2573	572	22.2%	56
2008	136	27	19.9%	2885	572	19.8%	39
2009	141	34	24.1%	2422	490	20.2%	39
2010	115	29	25.2%	2637	590	22.4%	34
4月 - 3月	全受傷報告数(件) A02	安全器材による受傷報告数(件) B02	全報告件数に占める安全器材による受傷報告数の割合 (%) B02/A02*100	全受傷報告数(件) C02	安全器材による受傷報告数(件) D02	全報告件数に占める安全器材による受傷報告数の割合 (%) D02/C02*100	安全器材の有無の記載なし受傷報告数 A01-A02

※ 器具が安全器材であった割合。「記載なし」は母数から除外し割合を算出。

Ver.2012-1として 2012年3月 HPよりリリース予定

3. 補足：今後のバージョンアップ等の予定

「Episys201」と「見える化君」の改訂と活用

- さらなる「見える化君」へ、現場の声を集約していく予定です。お気づきの点を support@jrgoicp.org まで
- 曝露件数の標準値と不報告率の検討を行い、エピネット日本版ユーザーに情報提供を進めます。

曝露報告件数/10万本の使用鋭利器材数等

感染性曝露報告件数/全曝露報告件数

報告指数：RQの再評価等

- 公/労災害認定申請書作成支援機能の付加を検討しています。

中小病院での活用を促す。

- 医療圏の感染制御ネットワークの構築にエピネット日本版が活用できるよう協力を進めます。